

2008年4月から健康診断が変わります。 これからは、LDL-Cをチェックしましょう!

生活習慣病のひとつである**脂質異常症**(高脂血症)を調べるための検査項目に、**LDLコレステロール(LDL-C)**が新たに追加され、総コレステロール(TC)が必須項目から外れました。

脂質検査の必須項目

LDLコレステロール(LDL-C)



別名「悪玉コレステロール」
LDL-Cの値が高いほど、
動脈硬化が進行し、狭心症
や心筋梗塞、脳梗塞を引き
起こしやすくなります。

HDLコレステロール(HDL-C)



別名「善玉コレステロール」
HDL-Cの値が低いほど、
動脈硬化が進行し、狭心症
や心筋梗塞、脳梗塞を引き
起こしやすくなります。
LDL-Cの値だけでなく、
HDL-Cの値をみることも
大切です。

中性脂肪(TG)



総コレステロール(TC)



総コレステロールには、
LDL-CとHDL-Cの両方が含まれています。

- 悪玉のLDL-Cや善玉のHDL-Cに注目して、
しっかりコントロールしていきましょう。

特定健診の基本健診項目

2008年4月より、40～74歳の健康保険加入者を対象として、新しい健康診断（特定健康診査）が開始されます。

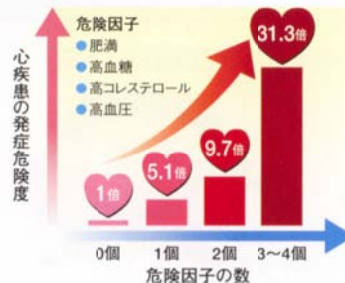
<p>問診・診察</p> 	<p>身体計測</p> <ul style="list-style-type: none"> ●身長 ●体重 ●BMI ●腹囲 <p>腹囲が追加されました。</p> 	<p>血圧測定</p> 
<p>脂質検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ●LDL-C ●HDL-C ●中性脂肪 <p>総コレステロール (TC) が必須項目から外れ、LDL-C が新たに追加されました。</p> 	<p>肝機能検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ●AST (GOT) ●ALT (GPT) ●γ-GT (γ-GTP) <p>血糖検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ●空腹時血糖 または ●HbA_{1c} <p>必須項目であった空腹時血糖だけでなく、HbA_{1c}でも検査が可能となりました。</p>	<p>尿検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ●尿糖 ●尿蛋白 <p>潜血・血清クレアチニンが必須項目から外れました。</p> 

危険因子が重なると、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞が起きやすくなります。

内臓脂肪型肥満に加えて、高血糖・脂質異常・高血圧などの危険因子をあわせもつ状態をメタボリックシンドロームと呼びます。

これらの危険因子が重複すると、命にかかわる狭心症や心筋梗塞、脳梗塞を発症する危険が加速度的に高まります。

内臓脂肪を減少させるとともに、高血糖・脂質異常・高血圧を改善することで、危険度を低下させることが大切です。



労働省作業関連疾患総合対策研究班の調査より
Nakamura T et al : Jpn Circ J. 2001 ; 65 : 11-17.

アストラゼネカ株式会社



シオノギ製薬

CT224 CRE-C-13 (A1)

2008年2月作成